

現場状況に応じた 床施工の環境整備と労力評価

日本床施工技術研究協議会第18回公開セミナーより

後編

床および床施工に関する学術・技術の情報発信と、正しい情報の普及を目的とした活動を行っている日本床施工技術研究協議会(横山裕会長/東京工業大学教授)は12月12日、東京・目黒区の東京工業大学緑が丘ホールにおいて、第18回公開セミナー「現場状況に応じた床施工の環境整備と労力評価」を開催した。当日は、ゼネコン関係者、設計者をはじめ、施工会社、材料メーカーなどから約110名の参加者があり、会場は盛況となった。

同セミナーでは、一般的な施工要領書には記されていない、施工箇所の形状・障害物などといった現場状況による工事の難易度の変化などについて、実際に施工に携わる人らが演者として解説。課題や整備すべき環境、必要な追加労力、床性能への影響などが議論された。

ここでは、本年2月号の「前編」に続き、当日の講演内容をダイジェストにして、紹介する。 編集部

1. 開会挨拶

日本床施工技術研究協議会

会長(東京工業大学教授) 横山 裕

2. 主題解説

日本床施工技術研究協議会

企画委員長(東海大学教授) 横井 健

3. 床下地施工時に考慮したい事項

(一社)日本土間業組合連合会

代表理事 大城 直光

4. セルフレベリング材工事の単価には 出てこない職人の苦勞

(株)フロアエージェント

代表取締役 又吉 雄二

5. 張り床施工時に考慮したい事項

(有)インターテック

代表取締役 五十嵐 浩一

今回掲載

6. 塗り床施工時に考慮したい事項

日本塗り床工業会

技術委員長(日本特殊塗料(株)) 太田 亮 … 36

7. フリーアクセスフロア施工時に考慮したい事項

フリーアクセスフロア工業会

技術委員長(センクシア(株)) 小林 淳彦 … 38

